



「人生100年時代」に向けた 歯科医療をめざして

「人生100年時代」といわれる現代、歯科医療は、健やかで心豊かな活力ある社会をめざしていく上で、その重要性を増してきています。今回のセミナーでは、生涯にわたる口腔の健康を通じた全身の健康の保持増進や生活の質(QOL)の向上に関する最新情報を、各分野でご活躍の4名の先生からご講演いただきます。

基調講演



「人生100年時代」のカギは、 口腔と見た目?!

西沢 邦浩 先生

日経BP総研メディカルヘルスラボ客員研究員
日経BP社「日経ヘルス」元・編集長

講演内容

- 口腔と見た目が全身の健康や寿命に関連?!
- 不健康な口腔は、弱い心身と体型崩れのもと
- 患者の口と顔に現れるサインを見逃さない

講演①



長寿のエリート 「百寿者」の健康の秘訣

新井 康通 先生

慶應義塾大学医学部 百寿総合研究センター 専任講師

講演内容

- 中年では動脈硬化予防を目指したメタボ対策が、後期高齢期以降ではフレイルと認知症の予防が健康長寿のカギとなる。
- 慢性炎症は動脈硬化、フレイル、認知症の発症と関連し、健康長寿の阻害因子である。
- ライフステージにあった運動、バランスの良い食事、社会参加を促進し、豊かな健康長寿社会を目指す。

講演②



笑いと嚥下を科学する

松村 雅史 先生

大阪電気通信大学 医療健康科学部 教授

講演内容

- 健康に関連する笑いを「爆笑計」で計る
- 日常生活において笑いとうも回数計る
- 嚥下体操に笑いを取り入れると効果あり

講演③



食す門には康きたる 診療室でできる口腔機能へのアプローチ

糸田 昌隆 先生

大阪歯科大学 医療保健学部 口腔保健学科 教授
大阪歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科 教授

講演内容

- 歯科衛生士がメンテナンスの今行う口腔健康指導と管理とは
- 口腔機能(咀嚼・嚥下・発声機能)の考え方
- フレイル・サルコペニアの方への歯科衛生士が行う口腔リハビリテーションとは

開催日時

2020年 **4月19日** 12:40~17:00

会場

イイノホール 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング 4階
[日比谷線・千代田線 霞ヶ関駅C4出口直結]

定員：450名(定員になり次第締切) 参加費：7,000円(消費税込み) ※開催日1ヶ月前以降のキャンセルの場合ご返金いたしかねます。予めご了承ください。

主催：公益財団法人ライオン歯科衛生研究所 後援：公益社団法人日本歯科医師会、公益社団法人日本歯科衛生士会

[DM]

お申込方法

本紙にご記入いただき FAX、または、①～⑤の内容をメールに記載しお申し込みください。受付後、「参加費振込案内」を送付します。

FAX **03-6632-3118**

メール **info@lion-kenkouseminar.com**

①	ふりがな	③ 職種	<input type="checkbox"/> 歯科衛生士	<input type="checkbox"/> 歯科医師
	お名前		<input type="checkbox"/> その他()	
② 勤務先名				
④ 連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅	〒	TEL :	
	<input type="checkbox"/> 勤務先			
⑤	[参加費振込案内]受取方法 いずれかご記入ください	<input type="checkbox"/> F A X :		
		<input type="checkbox"/> E-mail :		

※申込書に記載された個人情報は、当財団のセミナーだけに利用します。個人情報の取り扱いについては HP (<http://www.lion-dent-health.or.jp/treat/>) をご覧ください。